



広島東南ロータリークラブ 週報2018年8月27日(第2707回例会)

例会日 月曜日 ANA クラウンプラザホテル広島 Tel. 241-1111
事務所 リーガロイヤルホテル広島13階 Tel. 221-4894
会長 吉田信秀 幹事 大井克元



8月は「会員増強・新クラブ結成促進月間」です

本日の例会

スケジュール

- 12:30 点 鐘
ロータリーソング「それでこそロータリー」
来客紹介 (親睦委員会)
会食
- 12:45 会長時間 (吉田会長)
幹事報告 (大井幹事)
委員会報告
・出席報告 (出席委員会)
・その他
同好会報告
S.A.A.
- 13:00 プログラム
- 13:30 点 鐘

会長時間

- 連続出席100%会員表彰(8月表彰)

吉田信秀君 33年	荻田玲子君 17年
久保和浩君 15年*	高橋心里君 10年*
成宮正和君 7年	藤元秀樹君 7年
江角 優君 6年	山本和之君 1年*

幹事報告

- 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動国連支援募金について
- 次週9/3例会に仙台南RCより鈴木会長様、高橋幹事様、星パスト会長様がゲスト出席されます。

本日のプログラム

「再出発を見守る社会へ」
広島保護観察所 所長 瀧澤千都子 様

次回例会(9月3日)

「会員増強について」
会員増強・職業分類担当 田上克彦リーダー

お知らせ

入会式

8月20日例会にて、安東則好君(株式会社フジタ)の入会式が行われました。推薦者は、山下 泉君と錦織亮雄君です。



入会ご挨拶 安東則好

この度、山下泉様 錦織亮雄様のご推薦をいただき、入会させていただきました株式会社フジタの安東 則好と申します。何卒よろしくお願ひ申し上げます。出身は大分県豊後高田市で石仏などが多く点在する静かな田舎町です。

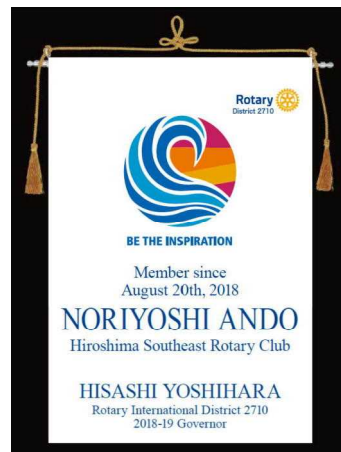
現在は廿日市に住み27年となりました。昭和50年に入社し、関東支店勤務に始まり、昭和61年に広島支店(25年間)平成24年より関東、北陸、東京、東北へ7年の単身赴任生活から、この7月より広島に帰る事が出来ました。会社では、現場管理を主に営業部門も経験してきました。特に東北では震災の復興事業に携わる事ができ大きな経験となりました。趣味は、スポーツ観戦と史跡めぐりです。特にカーブ大好きで、家族全員で共有できる唯一のコミュニケーションとなっています。また、史跡めぐりですが、全国広域での転勤を活かし、出来るだけ多くの神社・仏閣をめぐっており、地域の文化を満喫しております。この広島でも歴史や文化を知り、仕事を通じて皆様方に何が出来るかを考え成長していきたいと思ひます。



ベネファクター認証一衣笠准一君



ボールハリスフェロー賞一吉田範子君



入会記念パナー このパナー(氏名・クラブ名・入会年月日を明記)は、「新会員のモチベーションを高めたい」とのお気持ちにより、吉原ガバナーより本年度新会員の皆様へ贈られます。前回ガバナー公式訪問例会ではガバナーより4名の新会員(八木河野宝迫安東各会員)へパナー贈呈頂きました。

前回 2018年8月20日例会

吉原久司ガバナー公式訪問



2018-19 年度第 2710 地区ガバナー、尾道ロータリークラブの吉原でございます。本日は公式訪問に際し、皆様の友情あふれる暖かい歓迎を賜り、心より感謝申し上げます。

今年度は、皆様と共にロータリー活動の推進・普及に全力で取り組んで参りますので、どうぞ、ご支援・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

RI会長の強調・伝達事項及びロータリー賞

さて、国際ロータリーの当地区における唯一の役員であるガバナーには公式訪問に際して、バリー・ラシン RI 会長テーマ及び会長協調事項を伝達するという義務が課されています。又各クラブからの意見を RI に伝えるメッセンジャーの役割も持っています。

RI 会長は 1 月にサンディエゴで開催された国際協議会で次のテーマを上げられました。

「BE THE INSPIRATION」

「インスピレーションになろう」

色々の解釈があると思いますが私は「鼓舞する人」「感化し・自信を取り戻させる人」としました。また、「ロータリーのビジョン声明」も採択されました。

「私たちは、世界で、地位社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」

奉仕における「持続可能性」をロータリーでの合言葉としましょう。真剣にそう思うなら、10 年後、20 年後、50 年後、または 100 年後の世界、私たちの活動が終わった後(この世を去った後)にも末永く続く変化を生みます。私たちが決して会うことのない人、最愛の人を含め子や孫たちの世代の人に対しての変化をもたらしましょう。RI 会長はバハマ人で日本と同じように島国出身です。国土の 80 %を海拔 1m 以下で現在の予想によると西暦 2100 年までに海面が 2m 上昇すると、バハマや日本のような多くの島、世界中の湾岸都市が水没してなくなると心配され、地球温暖化を中心とする環境問題にも力を注いでおられます。

バリー・ラシンRI会長の目標**優先項目1「クラブのサポートと強化」に関する目標**

- 1、現会員を維持する
- 2、クラブの会員数を増やす
- 3、新クラブを結成する
- 4、女性会員、40 歳未満の会員、ロータリーに入会するローターアクターの数を増やす

優先項目2「人道的奉仕の重点化と増加」に関する目標

- 5、ポリオ撲滅活動への現金寄附と地区からの DDF 寄附を増やす
- 6、DDF を利用した地元や海外での地区補助金ならびにグローバル補助金を増やす
- 7、インターアクトとローターアクトが地元のロータリークラブや地域社会と一緒に、奉仕プロジェクト(環境関連プロジェクトを含む)に参加するよう促す
- 8、年次基金への寄附を増やし、2025 年までに 20 億 2500 万ドルの恒久基金を達成する

優先項目3「公共イメージと認知度の向上」に関する目標

- 9、ポリオ撲滅におけるロータリーとロータリアンの役割の周知を図る
- 10、ロータリーへの認識を高め、「世界を変える行動人」キャンペーンを推進する
- 11、ロータリーショーケースとアイデア応援サイトを利用したり、クラブ史を記録することでロータリークラブのプロジェクトに対する認識を高める

また、本年度は「会長賞」と呼んでいた賞が「ロータリー賞」と改変されることになり、昨年度同様、中核的価値観に基づきロータリーの戦略的優先事項を支えるために、次に挙げられた活動項目を達成されたクラブを称えることになりました。

- 1、クラブのサポートと強化
- 2、人道的奉仕の重点化と増加
- 3、公共イメージと認知度の向上

この中から一定の項目を達成されると「ロータリー賞」を貰えることとなりますが、そのためには各クラブがロータリー・クラブ・セントラルへの登録・更新が必要となります。ぜひ、クラブセントラルの情報を登録し、ロータリー賞にチャレンジしてください。また、クラブセントラルに登録することによって、クラブ内での情報の共有・蓄積も可能になりますので活用してみてください。

ガバナー強調事項

- 1、ガバナー信条 「輝こうロータリー ふたたび！」
- 2、基本目的「仲間を増やそう、すべてはそこから始まる」
- 3、重点運営方針
 - ①前年度に継続して 2016 年規定審議会での決定事項の各クラブへの深化と情報収集
 - ②クラブの活性化を支援し、新クラブを設立し、会員増強する(特に女性・若人)
 - ③がん予防の普及推進とモニタリング
 - ④ロータリー財団への寄付と補助金の積極的な活用
 - ⑤好ましい公共イメージを推進し、地区のスポーツパーソンとなる
 - ⑥地区戦略委員会とクラブ戦略委員会との連携・協力
 - ⑦米山記念奨学会事業の理解と支援
 - ⑧インターアクトクラブ、ローターアクトクラブ、RYLA、青少年交換の増強・支援
 - ⑨ IT、SNS の活用促進
- 4、地区、各クラブにおいて達成すべき目標
 - ①会員増強(会員数 51 名以上のクラブ純増 2 名以上、50 名以下のクラブ純増 1 名以上)
 - ② RI 会長賞へのチャレンジ
 - ③ロータリー財団支援

ポリオ・プラスへの支援	35 ドル/1 名 以上
年次基金	150 ドル/1 名 以上
恒久基金	ベネファクター 1 名以上/クラブ
	または 1,000 ドル以上/クラブ
 - ④ロータリーカードの理解と普及
 - ④米山記念奨学会支援 16,000 円以上/1 名

本年度の地区ガバナー信条を「輝こうロータリー ふたたび！」基本目的を「仲間を増やそう、すべて

「**はそこから始まる**」といたしました。

以前、日本で占めていた1～3ゾーンのうち、阪神・淡路大震災や東日本大震災からの会員数の減少により、この度のゾーン編成では、ゾーン1にインドネシア、バングラディッシュ、パキスタンが入りゾーン1bが形成されました。これらを受け、2年後から2年間は日本から選出されるRI理事は1名となり、それに伴い、RI研修リーダーをはじめ様々なRI役員が削減され、日本の意見がRIに反映されることが難しくなっています。なんとか、次のゾーン見直しまでに以前のように3ゾーンとも日本人で奪還したいという思いから、本年度は地区内新会員全員に、入会記念バナーを贈る計画です。このバナー(氏名・クラブ名・入会年月日を明記)をクラブ入会式、ガバナー公式訪問での入会式などクラブ会員の前のイベントで贈呈し、新会員のモチベーションを高めたいと思います。私たちが大切にしている「決議23-34」や職業奉仕の理念がRIの中でどんどん忘れ去られていっている現状を憂い次のゾーン改定までに何とか以前のように3ゾーンを日本で形成するようになろうと思い今更ながら会員増強(質・量とも)に力を注ぐこととしました。

また、国際ロータリーはこの所の、会員数や積極的な奉仕活動も伸び悩み、進歩を止めているように思えます。会員減少を止める方策として、2016年の規定審議会で大胆なクラブの柔軟性を認める変革をしました。しかし、会員数の減少(2016年規定審議会変更後・約5000人減少)に歯止めがかからず、さらにクラブ間格差も話題に上っています。「これを変えてはロータリーでなくなる」課題と「これを変えなければ生き残れない」課題を、クラブ戦略計画委員会で真剣に検討していただきたいと思っています。

地区大会参加のお願い

- ①記念ゴルフ大会 10月19日(金) 尾道うずしお CC
- ②本会議1日目 10月20日(土) 尾道国際ホテル
- ③本会議2日目 10月21日(日) びんご運動公園

国際ロータリー第110回年次大会

2019年6月1日～5日 ドイツ ハンブルグ

皆様方には、RI会長テーマとガバナー信条を十分に理解していただき、クラブの目標を達成されることを、切に願います。

ロータリーは岐路に立っています。輝ける明日に向かってINSPIRATIONになりましょう。

ガバナー公式訪問・フォーラム

ガバナー公式訪問例会の終了後、吉原久司ガバナー、安保雅文随員幹事、松田文雄ガバナー補佐をお迎えして、フォーラムが開催された。このフォーラムは定款に定められた地区ガバナー任務としてのガバナー事業であり、ガバナー補佐松田氏が司会進行を務められた。まず最初に、各委員会の担当リーダーが事業計画・事業報告を発表。続いてガバナーより指定された3テーマ ①会員増強について ②クラブ戦略計画について ③ロータリー財団寄付について、の発表・協議がなされた。吉原ガバナーより適切なアドバイスをいただいた。



松田AG・吉原ガバナー・安保随員幹事

最後に新会員の中から松田ガバナー補佐より指名を受けた5名が入会後の感想などを発表して、フォーラムは終了となった。



吉原ガバナー



高西会員



吉田会員



安居院会員



柳澤会員



安東会員

8月20日 累計：282,000円
(本例会22,000円)



○吉原久司ガバナー：ガバナー公式訪問により寸志。(10口)

○安東則好：新規入会で。(1口)
→錦織会員より紹介者としてご出室(1口)
→山下会員より紹介者としてと8/20がご自身のお誕生日(10口)

9月の例会プログラムについて

- 9月 3日「会員増強について」
会員増強・職業分類担当 田上克彦リーダー
- 9月10日「グローバル補助金奨学生出発に当たって」
2018-19年度奨学生 宮田春香さん
- 9月17日・24日は休会です。

今後の予定

- 第2回「ロータリー情報」
とき 9月20日(木)18:30～
ところ ゼネラル興産(株)本社3F会議室
- ★第1回経営研究会
とき 9月27日(木)18:30～
ところ ANAクラウンプラザホテル広島22F
講師 西日本電信電話株式会社
取締役中国事業本部長 永野 浩介様
演題 「NTTグループの事業戦略と取り組みについて」
- 第92回(遠征)歴史探訪会「宗像(福岡)」
日程 10月7日(日)～8日(祝)
- ★地区年次大会(ホスト尾道RC)
記念ゴルフ大会 10月19日(金)
大会1日目 10月20日(土) 会長・幹事のみ
大会2日目 10月21日(日)

